



# こころの虹

OIKAWA HOSPITAL INFORMATION KOKORO no KAKEHASHI

♥ホームページ URL <http://www.oikawahp.net> ♥Eメール address [info@oikawahp.net](mailto:info@oikawahp.net)

編集・発行

医療法人 にゅうわ会

及川病院

〒810-0014

福岡市中央区平尾2丁目21-16

TEL 092-522-5411

No. 42 2018年9月発行

## 患者様の権利と義務

患者様には「ご自身が生命の主人公として、医療従事者とのよりよい人間関係を築いていきますよう以下の「守られていること」「守っていただきたいこと」があります。

### 人格権

患者様は個人としての人格、価値観などを尊重されます。

### 受療権

いつでも必要かつ十分な医療サービスを受けるために、医療機関を選択する権利があります。

### 知る権利

病名、病状、診療計画、検査・手術、薬、必要な費用などについて、納得できるまで説明を受ける権利があります。

同時に、私たちに既往歴、現病歴、現在の治療内容、アレルギー歴など健康に関する情報を正確にお伝えください。

### 自己決定権

十分な説明を受け、理解した上で、提案された診療計画などを自らの意志で決める権利があります。

同時に、それらの内容に関する指示を守る義務があります。納得できない場合は、他の医師や医療機関の意見を求めることができます。

### プライバシーに関する権利

個人の秘密や医療に関する個人情報が守られ、私的なことにみだりに干渉されない権利があります。

### 参加する権利

診療内容や病院の運営につき苦情や意見を述べ、医療改善の活動に参加する権利があります。安全性を高めるためお名前確認などにご協力ください。

先日六本松421にある当院のサテライトクリニック『六本松乳腺クリニック』で中学生の職場体験があり、医療に興味を持った女生徒さんが来てくれました。1日ではありましたが、クリニック長の話の聞いたりマンモグラフィを見たり、患者様に了解を得て実際に受付や会計、電話対応まで体験してもらったそうです。指導したスタッフの報告書からも活き活きとした雰囲気や伝わり、企画したビル管理会社のスタッフさんからも、生徒さんがとても良い体験をしたと喜んでいただくとお聞きしました。

私たちは日々、『がん』という厳しい問題を挟んで患者様と向き合っていますが、それ以外にも果たすべき役割があるのではないかと考えました。病院は怖いところではない、病気を正しく知れば負けない、いつだって一人ではない……。私たちが伝えなければならないメッセージはたくさんあるようです。榎本クリニック長がテレビにて乳がんの話をする機会を頂きました。これも大切な役割です。

10月はピンクリボン月間。7日(日)は六本松421にテントを出し、自己検診体験や医師相談コーナーなど行う予定です。21日(日)は日曜日にマンモグラフィ検診を行うジャパン・マンモグラフィ・サンデー、午後には蔦屋さんで講演会も計画しています。地元草ヶ江公民館からも講演依頼が来ています。

出来ることをひとつずつ、一生懸命やっています。



院長 及川 達司

## 乳がん検診無料クーポン券をご存知ですか？

平成21年度の補正予算によって、全国の市区町村では、女性特有のがん（乳がん、子宮がん）の早期発見・早期治療と、がん検診の大切さを伝えることを目的として、一定年齢に達した女性を対象に、乳がん検診・子宮頸がん検診が無料で受けられるクーポン券を送付しています。

### ◇ 乳がん検診無料クーポン券 ◇

#### 【対象者】

40歳（昭和52年（1977）年4月2日から昭和53（1978）年4月1日生まれの方）

#### 【有効期限】

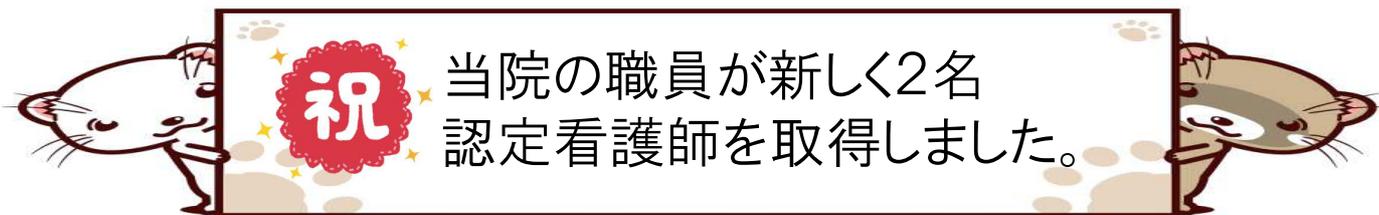
無料クーポン券到着日から平成31年3月31日まで

当院でも乳がん検診無料クーポン券をご使用できます



## 平成30年 及川病院 夏祭り

- 連日35度を超える猛暑の中、及川病院4階病棟では暑さを吹き飛ばすような夏祭りを開催しました。
- 涼を感じて頂けるようなそうめん、かき氷、ジュース、アヒルすくいにヨーヨー釣り。暑い中でも今年も院長先生の「たっちゃんお好み焼き」はとっても好評！
- 「ひよっこりはん」に扮した稲光先生の登場に皆さんの笑顔がはじけていました！
- 日も沈み、夜の部では素敵なピアノの演奏とともに花火をしました。花火の美しさに皆さんうっとり。
- こんなに素敵な1日があるのならば暑さも悪くないかなあと思いつつ・・・
- 素敵な夏の1ページとなりました！



平成30年7月13日付で緩和ケア認定看護師に認定されました。緩和ケアは、「からだの辛さ」だけでなく「こころの辛さ」を緩和し、患者様の「その人らしい生を支えること」を目標としています。患者様の症状緩和に努め、ご家族や周りの方々との時間を温かく幸せな気持ちで過ごせるよう尽力していきたいと思っております。どうぞお気軽にお声かけください。



緩和ケア認定看護師  
増本

この度、がん化学療法看護認定看護師の資格を取得いたしました。乳がんの治療である抗がん剤やホルモン剤の副作用対策をはじめ様々なサポートをしたいと考えています。

患者様が安心して治療が受けられるようにさらなる看護の質の向上に努め、やさしい看護が提供できるよう努力します。

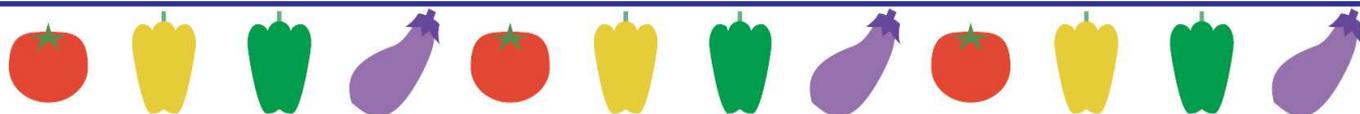


がん化学療法看護認定看護師  
和田

## ピンクリボン街頭活動を行います！

10月7日（日）、六本松421にてピンクリボン街頭活動を行います。例年10月のピンクリボン月間に合わせ、乳がん検診の啓蒙活動に取り組んでおります。

今年はブースも設置し、院長の相談コーナー、乳房モデルを使用した自己検診方法のレクチャー等も行う予定です。ぜひ、お時間がある方はお立ち寄りください。



## 栄養科便り

だんだんと夜が長くなり、月がきれいな季節がやって来ました。お月見と一緒に美味しいデザートはいかがでしょう？

### 【ふるふる抹茶寒&とうふ白玉】

\* 抹茶寒\* 約4人前

- ・水 …300cc
- ・寒天 …約1g
- ・抹茶 …大さじ1
- ・砂糖 …大さじ2

(抹茶と砂糖は好みで調節)

- ① 抹茶を少量の水で溶かしておく。
- ② 水と砂糖と寒天を混ぜながら沸騰させ、2,3分火にかける。
- ③ 火を止め抹茶を入れよく混ぜる。
- ④ バットや容器に流し入れ、あら熱がとれたら冷蔵庫で冷やし固める。



\* 白玉団子\* ※多めにできます

- ・白玉粉 …50g
- ・ソフト豆腐 …約100g

(メーカー、湿度などで変わります)

- ① 白玉粉と豆腐を合わせて耳たぶくらいの硬さにし、少し寝かす。
- ② 一口サイズに丸め、真ん中はへこませる。
- ③ 沸騰したお湯に入れ、浮いてきてからさらに約1分茹でる。
- ④ 冷水に取り出し冷やす。

器に盛り付け、ゆで小豆（市販のつぶあんでもOK）をのせて出来上がり！

抹茶寒は柔らかくてくずれやすいので、盛り付けの器に直接流し込む方法がやりやすいです。当院のデザートサービスでも特に好評だった白玉団子は、豆腐を使うことで時間が経っても柔らかく、噛む力が弱い方でもお召し上がりいただけます。

抹茶寒は、寒天を少なめにすることでふるふるになり口の中でほろっと溶けます。

余った団子はきなこやみたらしなどお好きな味でアレンジしてお召し上がりください。



ER陰性乳癌患者はホルモン療法が無効であり、化学療法が術後補助療法の主役となります。化学療法の処方決定する際には、再発のリスク、毒性、利益の見込み、共存症などの宿主の因子を考慮する必要があります。

ザンクトガレン会議(2017年)は、抗癌剤を受けるべき場合をリンパ節転移陰性、腫瘍径1 cm以上と想定し、大多数の患者、とくに臨床病期2、3期の患者にはアンスラサイクリン基盤とタキサン基盤の化学療法を推奨しました。HER2陽性例(非ルミナル、HER2過剰発現/増幅、ER/PgR陰性)にはトラスツズマブなどの抗HER2治療+化学療法を行う。HER2陽性(ルミナル、ER陽性および/またはPgR陽性、HER2陽性)には化学療法+抗HER2治療+ホルモン療法を行う。

トリプルネガティブ(TN: ER/PgR陰性、HER2陰性)乳癌患者には化学療法を行う(ホルモン療法や分子標的治療は有効でない)。どのような抗癌剤が最適であるかは不明であるが、現在ではアンスラサイクリンとタキサンを含む化学療法が標準と考えられている。TN乳癌に多いBRCA変異乳癌にはシスプラチンを考慮する。

ER陽性/HER2陰性乳癌に対して化学療法を行うか否かはIHC法/病理学的所見か遺伝子発現シグニチャーの結果による。従来の病理学的所見、リンパ節転移陽性、高度のリンパ管/血管侵襲、高Ki-67値、低ホルモンレセプター発現などが化学療法の相対的な指針となる。

臨床病期1、2期でルミナルA乳癌(ER、PgRの強陽性、HER2陰性、低グレード、低増殖マーカー)には化学療法を行わない(ルミナルA乳癌は化学療法が効きにくいという報告があります)。とくに遺伝子検査で化学療法の利益がないと予測されたときには行わない。多遺伝子検査で低リスクスコアが示されたルミナルB乳癌患者(リンパ節転移が少数に陽性)には化学療法を行わない。中等度以上の遺伝子シグニチャースコアでは、ルミナルBおよび/またはリンパ節転移陽性患者に化学療法を推奨した。

術後補助化学療法の絶対的な年齢制限はなく、健康状態、治療効果、患者の好みによる。

ASCO(アメリカ臨床腫瘍学会)の最新の勧告では、化学療法はリンパ節転移陽性、ER陰性、HER2陽性、グレード3のリンパ節転移陰性(T>5 mm)、TN乳癌、リンパ管・血管侵襲陽性などの患者に行い、アジュバント!オンラインやオンコタイプDXの結果を参考にするとしています。

化学療法は、小さな(T<5mm)、リンパ節転移陰性で、高再発リスクの因子がなく、またはリンパ節の微小転移でもHER2陰性、ERが強陽性、PgR陽性、腫瘍径が5 mm未満、またはオンコタイプDX RS値が10年後に15%未満の遠隔転移リスクと評価された時には、利益がなく、または必要がない。

結局、乳癌の術後補助療法は、乳癌サブタイプ、IHC4法、ホルモンレセプターなどにより、最適の治療が可能になっています。次回からは、このような治療が実際に再発・死亡を減少したか、補助療法が必要でない非常に早期の乳癌があるか、患者様の受け入れと治療効果などについて考えてみましょう。